

国内新製品紹介

ソニーのステレオコーダー

“521型”

これは今まで輸出向けに生産されていたのを国内向けにも販売するようになったものである。主な特長は、新しい4トラック方式だから従来のステレオ用の2倍の演奏時間が得られ、またスイッチ一つで2トラック方式、モノラル方式に切替えることができる。演奏が終わって全部巻きとられると自動的に電源がきれ、回転は停止する。2個のスピーカー(12×18cm)を内蔵し、また外部スピーカーもつけられる。ステレオ用に横行式のVU計がつき、マイク入力とAUX入力(ハイレベル)は別個にレベル調整ができ、本格的なミキシングが行える。

テープ速度は19cmと9.5cmで、ワウ・フラッターは19cmのとき-0.25%以内、9.5cmのとき0.35%以内、使用リールは最大7号、SN比は45dB以上(基準録音レベルにて)、クロストーク-50dB以下、補償特性切替NARTB/CCIRとなっている。外形寸法は幅475×高さ242×奥行390(mm)で、重量は約22kgである。定価は¥79,000。



(東京都品川区北品川6の351)

TEL 441-0161)

ソニー K. K.

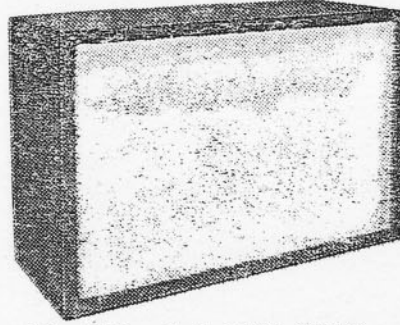
パイオニアのSPシステム

“CS-12A” “CS-8A”

ステレオ用のスピーカー・システムである。CS-12Aは、使用スピーカー: EC-30A(30cm複合型)、インピーダンス: 16Ω、再生周波数60~13,000c/s、最大許容入力20W、出力音圧レベル: 99dB/W、外形寸法: 幅900×高さ280×奥行255(mm)、重量は7.5kg。キャビの形式は密閉型である。正価は¥15,900。

CS-8Bは、使用スピーカー: PAX-8L(20cm複合型)、インピーダンス: 16Ω、再生周波数65~13,000c/s、最大許容入力: 8W、出力音圧レベル: 99dB/W、外形寸法: 幅570×高さ330×奥行300(mm)、重量: 9.5kg、型式は密閉型。正価は¥7,950。

その他CS-8AはPIM-8L(20cmメカニカル2ウェイ)を使ったもので、やはり密閉型。正価は¥6,800。CS-6AはPIM-6L(16cmメカニカル2ウェイ)を使い、位相反転型のキ



ャビネットに入っている。正価は¥5,400。

(東京都文京区音羽町6の5)

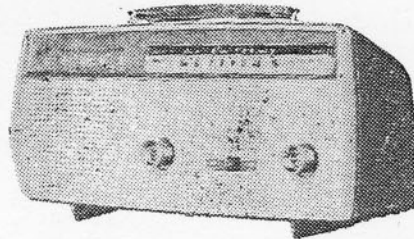
TEL 941-6166)

福音電機 K. K.

サンヨーの新製品2種

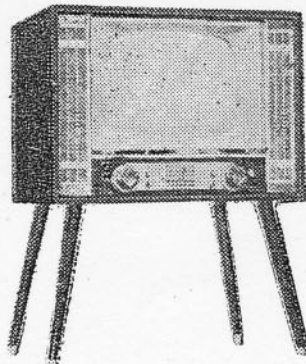
●6石2バンド・ラジオ“6S-08”

使用トランジスターは2SA60, 2SA49, 2SA53, 2SB54, 2SB56×2に、ダイオード1N-60×3、バリスターM-8601を使っている。受信周波数はMW 540~1600kc, SW 3.8~12Mcである。出力は無歪150mW, 最大220mW。電池は単一×4の6V。スピーカーは12cm型。外形寸法は330×153×115(mm)。正価は¥9850。



●17型3スピーカーTV受像機“17-G50”

17型の遠距離用で、ブラウン管を含んで20球(映像IFは3DK6×2)を使っている。音声出力は無歪3W, SPは35×9cmを2個と、8cmの丸型1個を使っている。外形寸法は幅680×高さ500×奥行420(mm)で、木製



のキャビに入っている。正価は¥103,000。

(大阪府守口市京阪本通2の18)

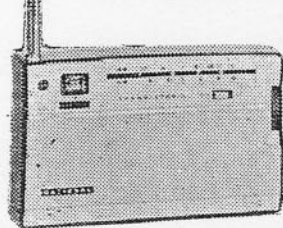
TEL 99-1181)

三洋電機 K. K.

ナショナルの新製品5種

●8石2バンド・ラジオ“T-60”

2SA103×2, 2SA101×2, 2SB171×2, 2SB172×2という配列の2バンド・ラジオで、受信周波数は540~1600kcと3.9~10Mcである。同調指示および電池の消耗度指示を兼ねるマジック・メーターがついている。出力は無歪150mW, 最大200mW, スピーカーは8cm型。電源は特単二×3の4.5Vである。

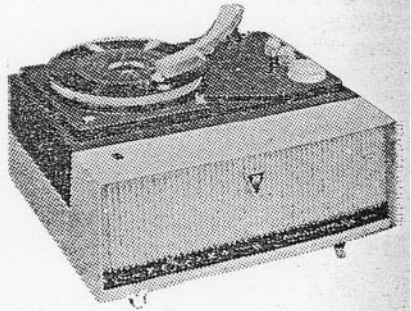


る。外形寸法は幅183×高さ109×奥行48(mm)で、重量は890gr。正価は¥12,900。

●ルーム・アンサンブル“HE-15”

下の台がラジオ部になっていて、その上がプレーヤーである。ラジオ部は540~1600kcと3.9~12Mcの2バンドになっている。使用真空管は12BE6-12BA6-12AV6-30A5-35W4の5珠で、電気的出力は無歪1.2W, 最大1.5W。消費電力は23VA。スピーカーは10cm型。外形寸法は幅335×高さ170×奥行310(mm)、重量は3kg。

プレーヤー部はPUがクリスタル・ターンオーバー型。針圧8gr, 出力電圧は1000c/sにおいてST-LP 0.8V, 78回転は0.6V。モーターは4スピード・リムドライブ型である。ターンテーブルは17cm。外形寸法は幅332×高さ135×奥行230(mm)、重量は2.6kg。正価は¥14,800。



(大阪府北河内郡門真町 Tel. 99-1151)

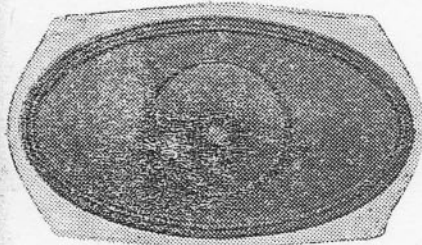
松下電器・ラジオ事業部

●Hi-Fiダブル・コーンSP
“7P4-53W, 6P4-53W”



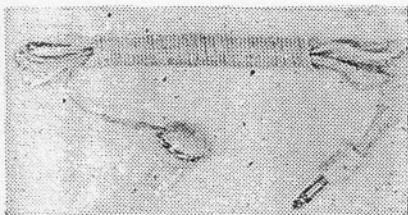
7P4-53W は 18×10 cm 型で公称入力 3 W, VC インピーダンスは 3Ω (400 c/s 20°C), VC 口径は 14 mm, 再生周波数範囲は 75~9,000 c/s, 出力電圧レベル 94 dB/W. 総重量は 0.28 kg. 正価は ¥790.

6P4-53 W は 15×10 cm 型で公称入力 2 W, VC インピーダンス 3Ω, VC 口径 14 mm. 再生周波数範囲 80~9,000 c/s, 出力音圧レベルは 93 dB/W, 総重量は 0.27 kg. 正価は ¥760.



●TR ラジオ用イヤホン “EP-N2B”

トランジスター・ラジオ用として作られた小型のマグネチック・イヤホンである。プラグの形状は写真にのらんとおりで、インピーダンスは 17.7Ω である。正価は ¥380.



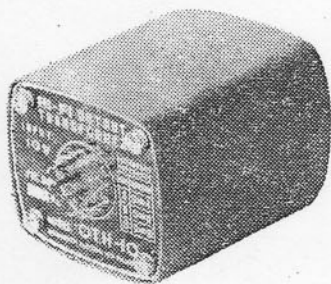
●Hi-Fi 用出力トランス “OTH シリーズ”

OTH-30 は出力 30 W のもので 1 次インピーダンスは 10k, 6.6k, 3.4k の 3 種がある。重量は 3.18 kg.

OTH-15 は出力 15 W, 1 次インピーダンスは 10k, 8k, 6k で, 重量は 2.37 kg.

OTH-10 は出力 10 W, 1 次インピーダンスは 10k, 8k, 6k で, 重量は 1.51 kg.

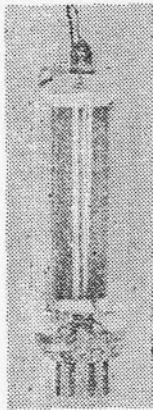
OTH-5 は出力 5 W, 1 次インピーダンスは 7k, 5k, 2.5k で重量は 1.15 kg.



(大阪府北河内郡門真町 Tel. 99-1101)

松下電器・部品事業部

ルックスの AVR コロナ放電管



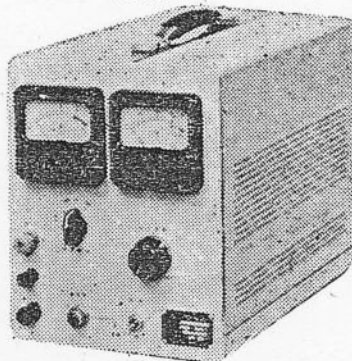
従来のコロナ放電管 VR タイプより優れたものである。VR タイプでは陰極電流が 100μA 程度で、ブラウン管、カラー・テレビ、諸計器には不十分であったが、AVR タイプは陰極電流が 500 μA まで得られ、尖頭電流は 1.2 mA, 電圧は 500 V~1000 V まで希望値にできる。

(東京都品川区南品川 6~1495)

ルックス電子工業 K. K.

東立通信工業の TR 式
直流安定電源
“T-121”

本機はトランジスター機器の電源としての用途が広い。出力電圧は 1~36V を一操作



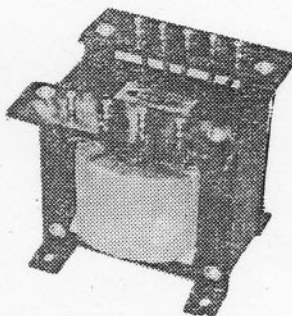
で連続可変でき、過電流制限回路があるので絶対に安全である。主な性能は入力電圧は単相交流で 90~105 V, 出力電圧は直流 1~36 V, 出力電流 0~3A, 出力制限電流 3A, 1A, 0.3A (3段切替)。出力電圧変動に対し 100 mV 以内、電圧インピーダンス 0.02Ω 以内。脈動率 5mV (P-P) 以内、過電流防止: 上記制限電流または負荷短絡による過電流を防止する。

(東京都品川区西大崎 2 の 170)

東立通信工業 K. K.

菅野電機の高圧トランス
“TB-6”

SEL トランスの菅野電機研究所から通信機用高圧トランスが新発売された。これは特にコアおよびエナメル銅線に優秀な材料を使



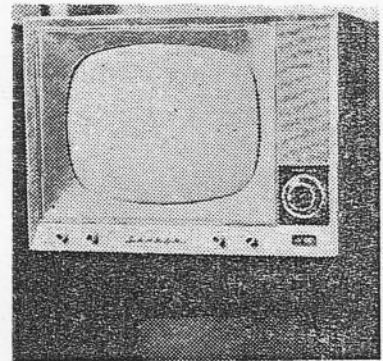
っているため、電圧変動率はきわめて少ない。また絶縁、耐圧の点においても独自の絶縁処理を施して寿命を長くしている。規格は 1 次入力 90-100-110 V (50~60 c/s), 2 次電圧・電流は 500 V×2 (400 V タップ) 200 mA.

(東京都品川区大井寺下町 1441)

菅野電機研究所 K. K.

QQQ の 17" TV キット
“17Q-7A”

本キットは 110° 偏向ブラウン管を使用しているのでキャビネットは非常に薄型になっている。使用球数は 16 球+6 石で、電源は完全トランス式のワンタッチ・コントロールである。スピーカーは 10cm×15cm の楕円型がついている。チューナー部には HH 管を使って感度を上げている。また、イヤホンの差込み口もあり、さらに後部にテレビの音声をテレコにて録音したり、Hi-Fi アンプで鳴らすこともできる。



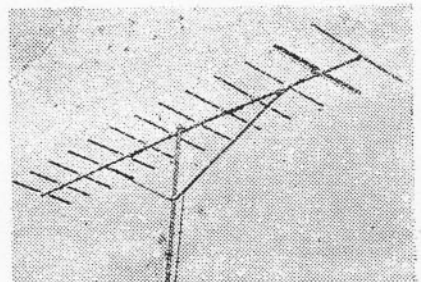
(東京都大田区大森 2 の 118)

Tel. 761-0039, 4139)

中央無線 K. K.

マスプロの高性能 G 型アンテナ

G 型アンテナの特長は饋電部を完全に密閉して、そこが露出しているために起る汚損や腐蝕がないようになっている。ダイオールの 1 次線、2 次線を絶縁して積雪および氷結の影響を完全に防止している。型式には第 1~3 チャンネル用、第 4~8, 4~10 用、第 6~11, 9~11 用の広帯域型と、各チャンネル専用のものがある。



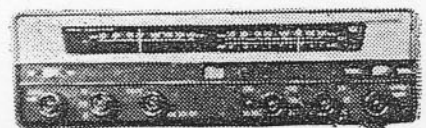
(名古屋市熱田区沢下町 82)

昭和電機工業 K. K.

クライスラーの新製品 2 種

●ステレオ・アンプ “STU-505”

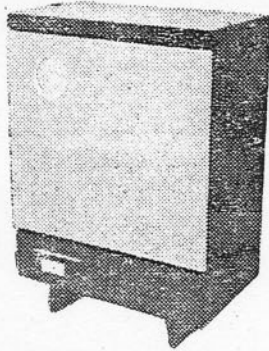
2 チャンネルの 2 バンド・チューナーのついた、家庭用の Hi-Fi ステレオ・アンプの完成品である。内容は 9 球+2 石で、マジックアイもついている。使用 PU はクリスタル型で、その他テレコの録音および再生端子もついている。外形寸法は横 400×高さ 165×奥行 285(mm)



で、重量は 10.5kg.

●2 ウエイ SP システム “SS-100”

低音用として 20cm 型 (コーラル 8L-4A) を高音用にコーン型トワイター (コーラル 2F 2A) を使っている。VC インピーダンスは 16Ω。再生



周波数帯域は 50~16000 c/s, 最大許容入力 8W. キャビネットの外寸法は幅 510×高さ 630×奥行 320(mm) で、重量は 14.5kg. 正価は ¥8800.

(東京都千代田区神田仲町 2 の 3

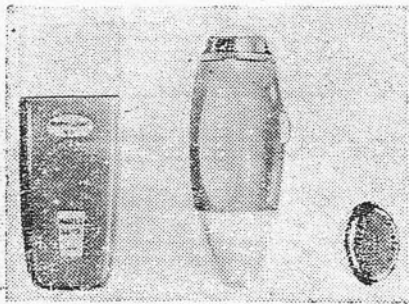
Tel. 251-3132)

クライスラー電気 K. K.

セキソーのパーマライト

“PL-1, PL-3F”

写真の右端にある小さなコイン型の 2 次電池 (パーマセルというニッケル・カドミウム電池) を 2 個使ったフラッシュ・ライトである。ともに頭部または後部のキャップをはずし、そこにあるプラグをコンセントに挿込むだけで充電ができるようになっている。PL-1 (写真の右) が ¥780. PL-3F が ¥850.



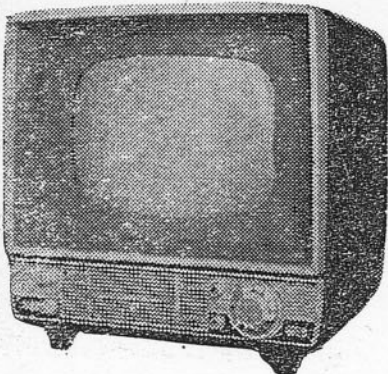
(東京都板橋区志村本連沼町 107)

日本積層乾電池工業 K. K.

東映の 14 型キット

“14TV-510-HM”

ブラウン管とも 19 球、完全トランス方式のテレビ・キットである。主な特長は 12cm×



18cmの楕円スピーカーを使用、音声出力管には 6BQ5, 映像 IF 段は Hi Gm の 6DK6 を使っている。音声リミッターは 2 段。トーン・コントロール、隣接チャンネル・トラップつき。

(東京都千代田区神田旅籠町 3 の 7)

東映無線 K. K.

昭和無線の小物パーツ 3 種

写真の左上がカラー・テレビの放熱用シールド・ケースである。その右側はやはりテレビ・ブラウン管用の小型モールド・ソケットで、特に接触抵抗、絶縁抵抗に留意して作られている。下は高圧用のハモニカ型端子板で、高級通信機器、測定器などの高圧配線に適している。

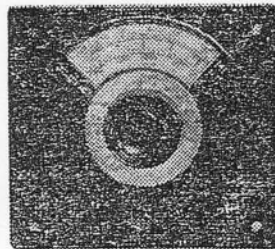


(東京都品川区東戸越 5 の 24)

昭和無線工業 K. K.

西村通信のダイヤル

“SD-70C”



精密変速ギヤの専門メーカーである西村通信工業が売出したメカニカル・バンドスプレッド用のダイヤルである。本品は 50:1 の変速比

をもつダブル・モーションのバンド・スプレッド用で、材質・加工の良さとバックラッシュはほとんどみられない。目盛は 100 度、民放バンド、通信用バンドなど各種がある。外形寸法は幅 900×高さ 800×奥行 450(mm) である。

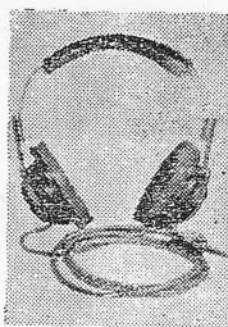
(川崎市今井南町 596)

西村通信工業 K. K.

エレガのステレオ用ヘッド・

ホーン “DR-60C”

スピーカー、レーザーのメーカー藤本電器から売出されたステレオ用のダイナミック・ヘッドホーンである。ステレオ放送のモニターおよび鑑賞に好適である。

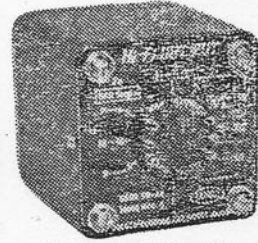


(東京都大田区上池上町 98)

藤本電器 K. K.

タンゴの Hi-Fi 用 OPT

“H-5S”



タンゴ・トランスの平田電機の出カトランスである。新しい巻線構成により 2 次の 4, 8, 16, 32Ω の各インピーダンスの位相特性、周波数特性が広帯域にわたってフラットである。2 次の 32Ω はステレオ用として便利である。1 次インピーダンス 5kΩ (SG タップ付) シングル用, 2 次インピーダンス 0~4~8~16~32Ω (シリーズ・タップ式) 定損失 -0.8 dB, 外形寸法 65×65×70(mm) で、重量は 0.9kg. 正価は ¥900.

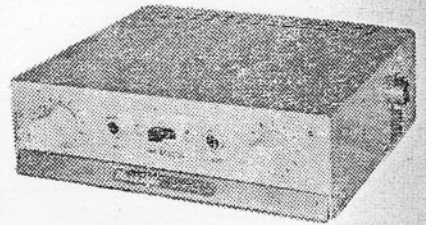
(東京都荒川区尾久町 4 の 2043)

平田電機製作所

ユニバーシティの TR アンプ

“NT-105”

各種車器、小型船舶などの連絡宣伝等に使用する小型トランジスター・アンプで、ショルダーバッグの併用により携帯もできる。150×50×190(mm), 1.4kg の本体と、140×45×180(mm), 1.1kg の電池バックとで一組である。最大出力は 10W, 定格出力は 8W. 電源電圧はバッテリーまたは乾電池 (単一×4) の 12V, 無信号時の電流は 250mA 以下。出力インピーダンスは 4, 8, 16Ω で、出力端子はコンセント切換によって適当にスピーカーのインピーダンスに合わせることでできる。入力は 2 回路で、マイク、PU, ラジオ、テープなどを使うことができる。正価は ¥18,900.



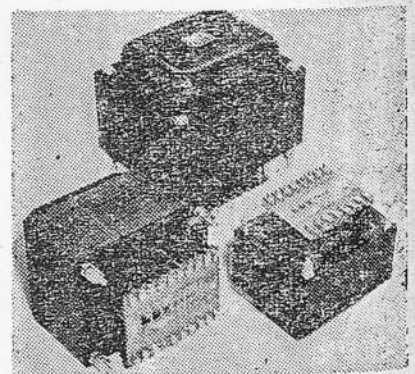
(大阪市東成区深江東 6 の 1)

日本トランペット商事 K. K.

ラックスのパワー・トランス

“A シリーズ”

一昨年来売り出されている同社の A シリーズに、下表のごとき端子板つきの普及型パワー・トランスが追加された。





LUX 型番号	主なる用途	定価
7A30	6AR5, 6BM8PP 又は シングル, 6BQ5 シングル	1,300
7A44	6AR5, 6BM8 PP	1,600
8A34	6BM8 PP ステレオ用	2,000
8A40	6V6, 6BQ5 PP 15 W	2,200
8A54	6BQ5 PP ステレオ用	2,800
8A60	6L6 PP 26 W	3,000
9A48	6L6 PP 45 W	3,600
9A68	6CA7, 6GB8 PP 50 W	4,800

(大阪市西成区長橋通 2 の 22

Tel. 63-0035)

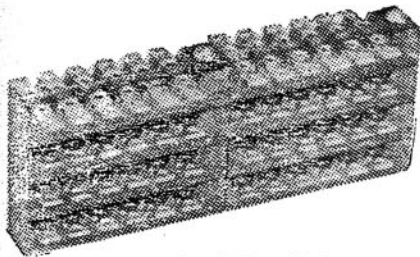
錦水電機工業 K. K.

佐藤部品の端子板

機器の配線を立体化することによってコンパクトにするため、写真でごらんのような、立型モールドの端子を売出している。

(東京都渋谷区恵比寿通 1 の 32)

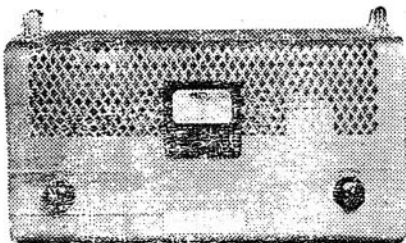
佐藤部品 K. K.



トワの自動電圧安定器

“VS-503, 504”

わが国もいよいよカラー・テレビ時代に入ってきたが、このカラー受像機の場合、わずかな電源電圧の変動でも色彩がくずれたりするので、そのために売出したのが VS-503, 504 である。VS-503 は 50 c/s 用、VS-504 は 60 c/s 用で、共に鉄共振型、入力電圧 75~120 V (±2 V) に対し、出力は 100 V, 115 V の 2 段切替、容量は 350 VA。外形寸法は幅 420×高さ 220×奥行 220(mm)。正価は ¥28,000。



(東京都品川区西大崎 2 の 160

Tel. 491-4635)

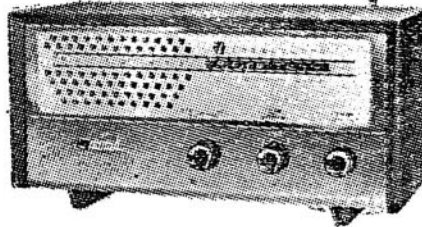
東和電機 K. K.

クラウンの新製品 4 種

●7 石ホーム・ラジオ “HT-70”

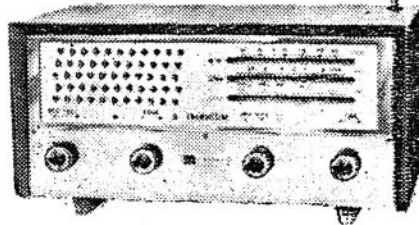
トランジスターを使ったものではあるが、木製マホガニー仕上げのケースに入れ、10.2 cm のスピーカーをつけたホーム・ラジオである。電源には単一を 6 個使っているが、回路は 4.5 V と低電圧用に設計されているので経済的である。受信周波数は 535~1605 kc のシングル・バンド、出力は無歪が 280 mW、最大 500 mW である。使用の石は 2SA152, 2SA14, 2SA151, 2SB153, 2SB155, 2SB156×2,

にダイオード 1N34A×2, バリスターである。なお、7 段切伸し式のロッド・アンテナもつくようになっている。外形寸法は幅 320×高さ 170×奥行 140(mm) で、重量は 2.9 kg である。正価は ¥8,900 (電池別)。



●8 石 3 バンド・ホーム・ラジオ “HT-80”

本機は 8 石で 3 バンドというもので、石の配列は 2SA132 (Osc), 2SA131 (Mix), 2SA151 (IF)×2, 2SB153 (AF₁), 2SB155 (AF₂),



2SB156 (P Amp)×2。その他ダイオード 3 個、バリスターとなっている。これも前と同じく木製でロッド・アンテナがつけられるようになっている。電池は単一 6 本で 4.5 V、スピーカーは 7.6×12.7 cm の楕円型。外形寸法は幅 320×高さ 150×奥行 150(mm) で、重量は 3 kg である。正価はアンテナ付、電池別で ¥10,900。

●ゲルマニウム・ラジオ “GR-20”



1N34A を 1 個使ったものであるが、受信周波数の高い方と低い方をコイルの切替で受けるように切替スイッチがついていて 535~1605 kc をカバーしている。外形寸法は 55×25×77(mm) で、

重量は 75 gr である。正価はイヤホン、補助アンテナつきで ¥750。

●1 石ラジオ “KR-12”

トランジスター 2 SA15 とゲルダイ 1N34A を 2 個使った、1 石レフレックス回路のものである。受信周波数はやはり 535~1605 kc で、5 段切伸しのロッド・アンテナを取付けることもできる。電池は 006 P(9V) で、



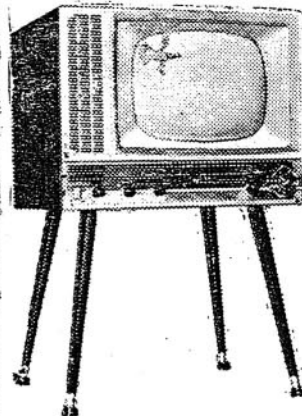
1 日平均 3 時間の使用として約 6 ヶ月もつという。価格はクリスタル・イヤホン、補助アンテナ、ケースつきで ¥1,950 (電池別) である。(東京都千代田区神田末広町 38)

クラウン K. K.

サンヨーの 14 型受像機

“14-F100”

長楕円スピーカーと丸型を組合せて Hi-Fi 音を出そうというものである。音声出力は 1.2 W (歪率 10%)、スピーカーは 9×35 cm 楕円型と 10 cm 丸型。ブラウン管は 14 W P4 (36 cm 角型) 静電集束メタルバック 90° 管である。使用真空管はブラウン管別で 16 球、トランスレス方式である。本機にはレコード・プレーヤー、AM, FM チューナーを接続することもできる。またサンヨーのリモコン (遠隔



操作) 装置を使うことができ、これにより電源の開閉、音量調節、チャンネル切替、画面の調整、イヤホンの接続など 5 つの操作ができる。このリモコン装置は “TC-1” 正価は ¥3,900。

本体の外形寸法は幅 540×高さ 440×奥行 420 (mm) で、重量は 25 kg。正価は ¥60,000。

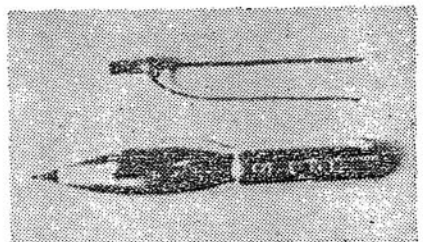
(大阪府守口市京阪本通 Tel. 99-1181)

三洋電機 K. K.

JCR の超小型抵抗

“RD-1/16 PV”

これはプリント配線などによってますます小型化されてきた機器の要望にこたえるもので、プリント配線用に一方向端子型 (通称ロケット型) になっている。炭素被膜抵抗である。本品の大きさは写真でペンと比較していただければ大体おわかりだろうが、1.4 mm φ×6 mm というから写真は大体実物大である。小型であるにもかかわらず連続定格電力は 1/16 W、尖頭電力は 1/2 W まで耐える。抵抗値の許容誤差により J (5%), K (10%), M (20%) の 3 種がある。抵抗温度係数は 7×10⁻⁴/°C 以下である。



(京都市伏見区深草紫田屋敷町 65)

日本セラミック・レジスター K. K.